



学校だより 10月号

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakawada/>

「自尊感情を育てる」

校長 高嶋 聡

前期も残すところわずかとなりました。4月からの半年間の保護者・地域の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。さて、前期の終業式後には子どもたち一人ひとりに担任から「あゆみ」を渡します。「あゆみ」は、お子様の学校での様子を学期ごとにお知らせする「成長の軌跡」です。家庭と学校が協力し、よりよく育て支えていくためのものです。ご家庭で前期の学校生活について話し合い、学習面・生活面の良さを認めるとともに、後期の目標づくりの基にさせていただきたいと考えております。

今年の9月は過去に例がないほどの暑さとなりました。晴れている日はほぼ毎日、暑さ指数計の数値が「嚴重警戒」の範囲を超え、「危険」のレベルとなり、校庭での体育を中止とせざるを得なくなったり、中休みに校庭で過ごす時間を15分に限ったりといった対応をせざるを得ませんでした。運動会に向けての50m走等の記録測定の際も、走るとき以外は東校舎やクスノキの陰で待機させながら行いました。子どもは校庭での遊びが大好きですので、暑さ指数の数値が低い日に「今日は時間いっぱい校庭で遊んで大丈夫です。」という放送を入れると、校庭から歓声が上がりました。

また、コロナやインフルエンザの流行も心配な9月でした。夏休み明けからの1か月間、学校全体で爆発的な増加とはならなかったものの、常に感染者や体調不良が多い状態で、学級閉鎖を視野に入れながら欠席者数の推移を見守ってきました。この時期にインフルエンザの感染があるということもこれまでの経験上初めてです。その影響で、9月から再開する予定だったグループで向き合っている給食も実施できていません。今後も感染の様子を注視しながら判断、対応をしていきたいと思っております。

少し前に読んだ本の中に「自尊感情がなかなかもてない子どもをほめても逆効果になる場合がある」という内容があり興味をもちました。私は、教育の中で（子育ての中で）「自己肯定感」や「自尊感情」を育てていくことはとても大切だと考えています。「ありのままの自分を受け入れたり、自分を認めたりすること」ができること（自己受容）は人の幸せに欠かせないものだと思います。心理学の先生が書いたその本の中では「自尊感情がもてない子どもをただほめても、ほめられるようなことができないう自分を受け入れられなくなり、ますます自尊感情がもてなくなる場合もある」と書かれていました。では、どうしたらよいのでしょうか。「自尊感情がもてない子どもに対しては、ほめる前に時間や場所を共有し、寄り添いながら接することが一番大切である。そして、それが『心の共有』につながり、子どもに安心感が生まれる。」と書かれていました。当然のことのように思えますが、「心の共有」というのは、言葉で言うほど簡単なことではありません。もしかしたら、大人は子どもをほめる時に、子どもがどんな気持ちなのか考えないままほめていることがあるのかもしれない。みなさんは他の人にほめられた時、うれしさよりも「そこじゃないんだよな」「そういうことじゃないんだよな」と思ったことはありませんか。中和田小学校にも、自分に自信がもてなかったり、自分で自分のよいところを見つけられなかったりする傾向のある児童がいます。「ほめる」ことも大事かもしれませんが、その前に、子どもと時間や場所を共有し、がんばっていることや夢中になっている姿を知り、どんな気持ちで行動したり取り組んだりしていたか、それを想像したり知ろうとしたりすることが大切なのだと思います。その上で、その子を丸ごと認めてあげる。子どもの自己肯定感を高めるために大人ができることをしていきたいと思っております。

運動会に向けた準備や練習が、体育の時間等を使って本格的に始まります。今年度の運動会のスローガンは「心にきざむ運動会 ベストメモリー2023 レッツ エンジョイ！」に決まりました。自分から前向きに挑戦する気持ちで取り組むこと、みんな一緒にいろいろな競技や活動で仲間と協力し合っていくこと、最後まで全力でやりきることを大切にし、運動会当日には成長した姿を保護者の皆様にお見せできるよう、教職員も一丸となって指導にあたります。ご家庭でも励ましの声かけをお願いいたします。

◆◆◆ 行事予定 ◆◆◆

〈10月〉

各学年の完全下校

日	曜	行事予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日							
2	月	朝会(外) 昼学習 懇談会(全)配信						
3	火	委員会⑥(写真)						
4	水	3年フジッコ豆の出前講座(オンライン) 昼読書						
5	木	目の健康集会(放送)						
6	金	前期終業式 【給食あり、掃除なし4時間授業】						
7	土							
8	日							
9	月	スポーツの日						
10	火	後期始業式 【給食あり、掃除なし4時間授業】						
11	水	昼読書						
12	木	全校応援練習 委員会⑦(運動会打ち合わせ)【火曜日時程】						
13	金	全校応援練習予備 昼学習 【5時間授業】						
14	土							
15	日	横浜市防災ライセンス訓練						
16	月	運動会全体練習 代表委員会 昼学習						
17	火	運動会全体練習予備 後期学校納入金の振替日						
18	水	5年心のふれあいコンサート(午後) 昼読書						
19	木	昼学習 【5時間授業】						
20	金	運動会前日準備						
21	土	秋季大運動会						
22	日	秋季大運動会予備日						
23	月	運動会振替休日						
24	火							
25	水	交通安全教室 4年吉田新田見学 6年児童生徒交流(中和田中) 昼読書						
26	木	避難訓練(火災) 昼学習						
27	金	避難訓練(火災)予備 昼学習 【5時間授業】						
28	土							
29	日							
30	月	3年消防署見学 昼学習						
31	火							



8月28日(月)に泉区役所で第2回横浜子ども会議が実施されました。第1回目につき、齒朶尾智葵さんが中和田小学校代表として参加しました。今年度のテーマ「いじめの未然防止」について泉区の小中学校の児童生徒と活発に話し合ってきました。

○活発な挨拶ができる学校=安心できる学校という考え方から齒朶尾さんが取り入れたいと思った他校の活動を紹介します。

- ・あいさつの木
友達の挨拶の良かったことを葉に書いて木に集める。
- ・挨拶運動の前後でアンケートをとる
挨拶運動の前後で全校児童の気持ちがどのように変化しているか調べて、次の活動に生かす
- ・多言語で挨拶
日本語以外の言葉でも挨拶してまずは、楽しく率先して挨拶したくなるように工夫する。



6年生「歴史博物館見学」

9月6日(水)

9月6日(水)に、6年生が県立歴史博物館と横浜市会(市議会)へ見学に行きました。

県立歴史博物館では、旧石器時代から現代までの日本の歴史に関する各時代の出土品や暮らしの道具、貴重な資料などをグループで見学しました。「各時代に生きた人々が、どのようにより良い暮らしや世の中を目指したのか」というテーマで真剣に見学していました。

横浜市会(市議会)では、実際の会議場で市議会議員の座席に座って、体験プログラム用の議案について座席についている賛成・反対のボタンで採決する体験をしました。楽しみながら現実に近い体験ができたことで、少しだけ政治を身近に感じる事ができました。



2年生「泉図書館見学」

9月12日(火) 13日(水)

いずみ図書かんと子どもログハウスに行きました。とても楽しかったので、かぞくとも行きたいです。いずみ野えきの近くには、あんぜんにあそべるところがいっぱいあるし、中和田小学校の近くとはちがう楽しさがあるので、行ってうれしかったです。

1組 ふか谷 あおい



僕が気付いたことは、ブロックにとがっているところがなくて、小さい子が遊びやすいようなブロックでした。小さい子でも大きい子でも遊べるおもちゃがあって楽しめました。

2組 すぎ村 けんたろう

いずみ図書館には、対面朗読室があり、目のふじゆうな人も楽しめるのでいいなと思いました。本もおもしろいものがあつたので、またこんど行った時には、かりてみたいです。ログハウスもひさしぶりに行って楽しかったです。

3組 こし川 かな



わたしがはじめて知ったことは、対面朗読室の中です。対面朗読室は目が不自由な人専用の部屋です。中に入ると、外からの音が何も聞こえないのです。目が不自由な人が本のお話がわかり、聞きやすくなるように工夫されていました。

4組 あい原 ののか